

サイエンスカフェの概要について（事後報告）

1. 開催日時：令和2年2月21日（金） 18時30分～20時00分
2. 開催場所：三省堂書店札幌店 BOOKS & CAFE (UCC)
(札幌市中央区 北五条西 2-5JR タワー札幌ステラプレイス 5F)
3. 関係団体等：三省堂書店札幌店、北海道大学高等教育推進機構オープンエデュケーションセンター科学技術コミュニケーション教育研究部門 (CoSTEP)、日本学術会議北海道地区会議
4. 役割
司会：早岡 英介（北海道大学 CoSTEP 特任准教授）
村田祥子（北海道大学大学院農学院 修士課程2年）
講師：平野高司（北海道大学大学院農学研究院 教授）
5. 概要：
題目：「大地の呼吸に耳をすます ～熱帯泥炭林の CO2 循環を測る～」
概要：冒頭で地球温暖化に関する基礎的なデータを外観した。二酸化炭素排出量の経年変化ではソ連やリーマンショックといった経済活動の影響も大きいことを示し、地球規模では森林を中心とした植生による吸収が 30%であることを解説した。また風速計や CO2 分析計などを用いて、陸域生態系の CO2 収支（光合成と呼吸のバランス）を計測してきたことに関し豊富な写真を交えてお話した。またボルネオ島などの島しょ部に広がる熱帯泥炭林は、植物が完全に分解されず数千年に渡って堆積されて出来た林で、膨大な量の炭素を溜め込んでいる。近年、アブラヤシ農園などの開発によって泥炭林の伐採と乾燥化が進み、泥炭の分解にともなう大規模な CO2 の排出が懸念されていることなどに関して、現状や対策について来場者と議論を交わし、サイエンスカフェは盛況のうちに終了した。
6. 参加人数：
講演者等：3名（講師1名、司会2名、会場支援、動画・写真撮影1名）
※その他給仕スタッフあり
その他の参加者：28名（アンケート回答者数）
内訳：10代1名、20代11名、30代1名、40代5名、50代3名、60代7名
最多層は20代女性11名
7. 特記事項：なし